

研究情報公開

受付番号	177
研究課題名	回復期リハビリテーション病院における栄養スクリーニングツール (MUST) の有用性について
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院 栄養科
研究実施者	ブラウン章子
研究の背景・目的・方法等	<p>背景) 当院では栄養状態の評価に用いる方法の1つとして、MNA-SFやMUSTを取り入れています。</p> <p>目的) 栄養評価のスクリーニングツールとしてMUSTは適しているか調査します。</p> <p>方法) 平成30年1月から2月に整形疾患で入院した患者さんを対象に、年齢や、BMI、リハビリテーションの改善度 (FIM 効率) についてカルテ内の情報を用いて評価、分析します。</p>
研究期間	倫理審査承認日～平成30年8月